

ふらーぬい



2017. 3. 1 No.8
発行 学校間連携会議
事務局 富良野東中学校

いよいよ年度最後の月を迎え、「進級・進学」に子どもたち自身はもちろん、保護者・教職員もいろいろな意味で忙しい月となります。

「学校事務」としても、予算執行の最終月となりますし、教職員の人事異動にかかわる事務も大変多くなることから、それぞれ早め早めの対応を心掛けているところですので、各学校においても是非ご協力をお願いいたします。

第9回学校間連携会議より

去る2月14日今年度最後の連携会議が行われました。最後の連携会議ということで、一年の総括を中心に開催されましたが、活発な意見交換の中ですすめられ、気付けば勤務時間終了をはるかに超えていました。

連携会議は「連携部会」「財政部会」「情報部会」の3つの部会、「富良野市学校実務要覧編集委員会」「教職員の諸権利編集委員会」の2つの特別委員会、そしてそれらを取りまとめている事務局と、大きく6つの部門で構成され取り組みがすすめられています。

なかなか具体的な動きを確認していただくには難しいかもしれませんが、可能な限りいろいろな情報をお伝えしていきたいと考えていますので、これからもよろしくお願いいたします。

続く

□年度末の粗大ごみの収集について

今年度は予算状況が厳しいことから実施できないとのことです。各学校で予定していたものについては、新年度での対応をお願いします。

□機密文書の廃棄について

例年通り実施です。今後、事務職員を通して日程的な連絡があると思いますので、しばらくお待ちください。

□校内予算の執行について

年度末ということで、教育委員会からも「早めの執行」を要請されています。学校間連携会議では各学校で過不足の項目については学校間の調整も進めていますので、最終執行に向けて要望などがあれば早めにご相談ください。

□各学校の印刷システムについて

特に大規模校においてはカラープリンタ・レーザープリンタ・印刷機・複合機の利用については、カラー印刷の問題等からその使用については厳しい状況があるかと思えます。各学校間でも利用方法や約束事の違いから「同一」に判断できない部分もありますが、少しでもその不便さの解消へ向けた取り組み！ということで、来年度に2か月程度、プリントフリー（定額でカラープリントがフリーに行えるシステム）のデモを小・中各2校計4校で行う予定です。

その結果によっては、教育委員会との協議をすすめ、導入の道筋が開かれるかもしれませんが、デモの導入校になった場合はご協力をお願いいたします。

様々な課題もありますが、現状、5月中旬～2か月程度の予定としています。

次 年 度 に 向 け て ！ ！

富良野市学校間連携会議では、数年来「学校事務の富良野スタンダード」をめざして、様々な論議を進めてきました。その前提は「おらが学校」という個別のスタンスではなく、学校事務職員個々が「富良野市学校事務職員」というスタンスで全市的な視野をもって学校事務を進めていくことにあります。

それは、校種や規模の違いはあっても、富良野市内の学校における標準的な学校事務を創り出し、それぞれの学校で取り組まれ、そして定着させることが、「子どもたちの生活の場としての学校」の教育環境整備を一層進めることにつながると考えているためです。

これまで、様々なレベルでの共通理解を深化させるための情報発信・・・教職員向け事務だよりや保護者向け事務だより。

学校総体としての予算要望とするための「子ども（児童・生徒）アンケート」。

そして保護者負担軽減に向けた実態調査と要望活動。

特にこの3点については最重要課題として取り組みをすすめてきたところです。残念ながら、まだまだ不十分な部分ではありますが、次年度に向け改めて取り組んでいきたいと考えています。

富良野市学校間連携会議を中心とした協力協働体制の中での課題解決を一層すすめるため、そしてよりわかりやすい学校事務をすすめるために、各学校の教育計画における「学校事務運営計画」についても、三つのキーワードをもった学校事務のスタンダードを提起しています。

「ひと的整備」



学校づくりを目指したネットワークづくり

「もの的整備」



安全・安心を基本とした環境整備

「かね的整備」



教育活動・環境整備の裏付けとなる学校財政の確立

新年度計画の中での扱いについては各学校で相違があるかと思いますが、富良野スタンダードの取り組みを一步進めるためには、全教職員の共通理解が必要、そして重要になってきます。ぜひ、「子どもたちの生活の場としての学校」を創るためご協力願います！！